

林業技術センターにおける平成21年のヤマブドウ糖度上昇経過

1 はじめに

糖度予測式を作成するために、当センター栽培試験地におけるヤマブドウ（涼実紫1号～5号）の開花日と糖度上昇経過を、平成20年に引き続き調査したので、報告します。

2 調査方法

林業技術センター内ヤマブドウ原種園において、5月下旬から毎日開花確認を行い、8月5日から10月21日まで7日毎に糖度測定調査を行いました。

糖度測定方法は、技術情報No.43と同様です。なお糖度測定に用いたのは所内原種園の合計31樹です。

3 結果

開花時期

5月24日から咲き始め、5月29日には調査した全ての涼実紫で開花を確認しました。（表1）開花時期は平成20年とほぼ同時期でした。

糖度上昇経過

糖度は、各品種とも8月中旬から上昇が始まり、いわゆるS字カーブを描いていきました。（図1）

また、平成20年の糖度上昇と比較して高い値で推移している傾向が把握されました。（図2）

果実の着色経過

各品種とも8月上中旬頃から色づきはじめ、8月下旬～9月上旬には、色づきが完了しているように見受けられました。

表1 開花確認したヤマブドウ樹本数の推移

| 月日 | 1号 | 2号 | 3号 | 4号 | 5号 |
|------|-----|-----|-----|-----|-----|
| 5/24 | 0/8 | 0/8 | 1/8 | 0/7 | 0/8 |
| 5/25 | 3/8 | 3/8 | 6/8 | 5/7 | 1/8 |
| 5/26 | 7/8 | 7/8 | 6/8 | 6/7 | 2/8 |
| 5/27 | 8/8 | 8/8 | 8/8 | 6/7 | 6/8 |
| 5/28 | 8/8 | 8/8 | 8/8 | 7/7 | 7/8 |
| 5/29 | 8/8 | 8/8 | 8/8 | 7/7 | 8/8 |

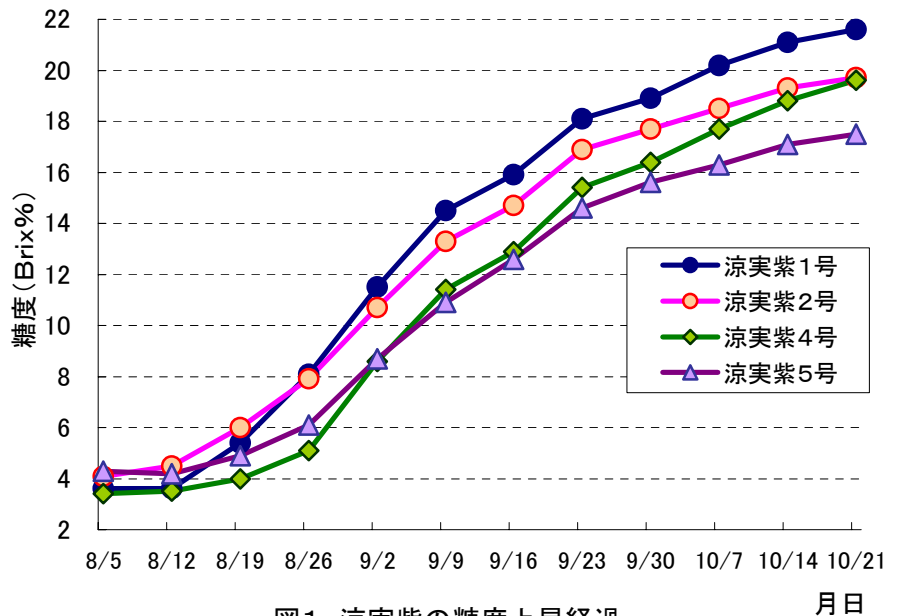


図1 涼実紫の糖度上昇経過

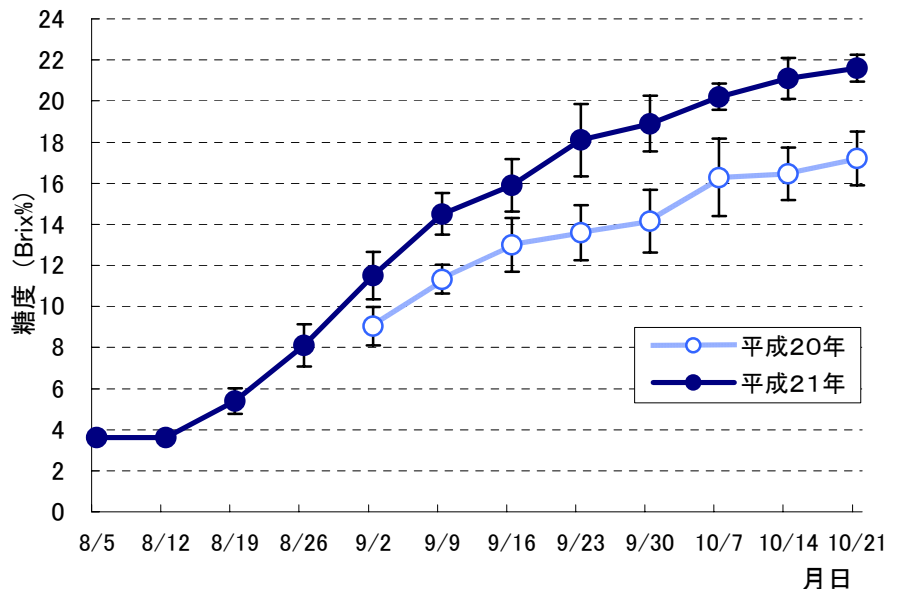


図2 糖度の年次比較（涼実紫1号8樹の平均値と標準偏差）

（担当 研究部 主任専門研究員 菅原誠司）